



あさくら

市議会だより

令和8年

6.1

No.81

P2 令和8年度予算

P5 定例会概要

P9 議会意見交換会

P10 一般質問



令 和8年度一般会計予算は、前年度比15.5%の減となりました。災害関連事業費は令和6年度決算で総額約654.8億円に達し、令和8年度末の進捗率は96.6%となる見込みで、令和9年度には一定の区切りを迎える予定です。事業の進捗に伴い災害関連経費は減額されていますが、復旧・復興を進めるためには引き続き多額の費用が必要です。

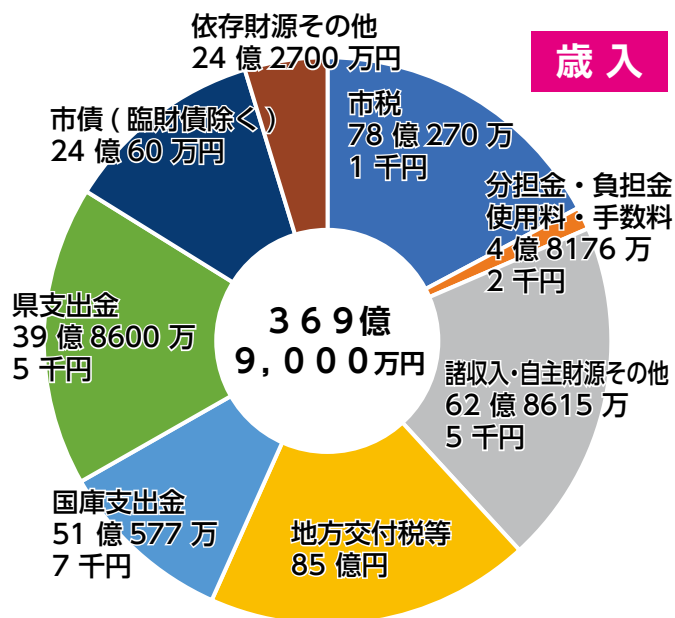
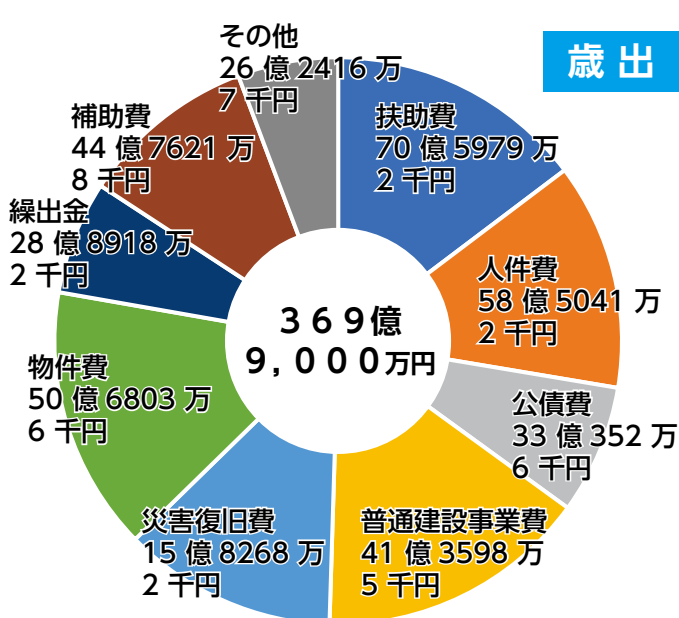
また、少子高齢化対策や産業・観光振興、人口減少対策など、多くの課題にも取り組む必要があり、今後も適正で持続可能な行財政運営が求められます。

令和8年度一般会計予算

369億9,000万円

POINT

1. 前年比約67.8億円減 (市長選に伴う骨格予算)
2. 繰越を含む災害関連予算は実質81億円



各会計の当初予算額

区分	令和7年度当初予算額(A)	令和8年度当初予算額(B)	対前年度比較	
			増減額(B)-(A)	増減率
① 一般会計	43,770,000	36,990,000	△ 6,780,000	△ 15.49%
② 特別会計 小計	14,721,288	15,195,123	473,835	3.22%
住宅新築資金等貸付	9,136	10,615	1,479	16.19%
国民健康保険	7,414,175	7,487,843	73,668	0.99%
事業勘定	6,761,430	6,602,990	△ 158,440	△ 2.34%
直営診療施設勘定	652,745	884,853	232,108	35.56%
後期高齢者医療	1,209,666	1,386,006	176,340	14.58%
介護保険	6,088,311	6,310,659	222,348	3.65%
③ 企業会計 小計	6,384,372	6,682,783	298,411	4.67%
工業用水道事業	227,069	173,319	△ 53,750	△ 23.67%
水道事業	1,145,427	1,309,222	163,795	14.30%
簡易水道事業	6,018	7,859	1,841	30.59%
下水道事業	5,005,858	5,192,383	186,525	3.73%
合計①+②+③	64,875,660	58,867,906	△ 6,007,754	△ 9.26%

※企業会計の予算額については、収益的および資本的支出の合計額です。
※1万円未満切り捨てのため、計が一致していません。

令和8年予算の特色

復興の最終段階と持続可能な行政運営のための予算



ここが知りたい財政用語 CHECK

歳出

- ◇扶助費…高齢者、児童、障がい者等を支援する費用
- ◇人件費…職員給与、社会保険料、議員等の報酬等
- ◇公債費…事業を行う時に借りたお金の返済金

歳入

- ◇市税…市民税、固定資産税、軽自動車税等
- ◇地方交付税…国税の一部が市の財政状況に応じて配分されるもの
- ◇国庫支出金…市が行う事業に対して国・県から交付されるお金
- ◇市債…事業の財源に充てるための国や金融機関からの借入金

令和8年度の注目事業

議員が注目した予算を紹介します
(予算委員会の質疑は P.4)

活力ある産業と魅力的な観光資源があるまちづくり

農業 | 活力ある高収益型園芸産地育成事業 1億5378万円

園芸産地の育成や経営の安定を図るため、生産や流通に必要な施設や機械等の導入に対して補助を行う事業です。



生きる力を育み、生涯成長できるまちづくり

衛生 | 学校トイレ洋式化事業 1億1230万円 (3月補正含む)

学校トイレ洋式化事業について、小学校は令和8年度に整備完了予定です。また、中学校では改修設計を行います。



子どもから高齢者まで、健やかに笑顔があふれるまちづくり

子育て | こども家庭センター 運営事業 3361万円

妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行い、子どもと家庭に関する相談や支援を一体的に実施する事業です。



災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり

安全 | 甘木中学校生徒通学安全対策事業 (甘木公園) 3100万円

生徒の登下校の安全対策として、通学路への照明灯の設置、防犯カメラの整備及びカラー舗装等を実施します。



次世代につなぐ環境にやさしいまちづくり

環境 | さくらねこどうぶつ基金事業 ※詳しくは環境課へお問い合わせください

地域猫活動を推進するため、(公財) どうぶつ基金と連携し、飼い主のいない猫に無料で不妊手術を行う取り組みです。



生きる力を育み、生涯成長できるまちづくり

教育 | 学校給食費補助事業 1億8717万円 (1月補正含む)

子育て世帯の負担軽減を目的に、小学校給食費の無償化と、中学校給食費への月額3,300円の補助を実施します。



整備は着実に進められる ——交通安全施設整備事業

Q 交通安全施設整備事業の予算が約700万円に減額された理由と、要望への対応状況、現予算で整備が可能か。

A 国の特別交付金の減額傾向によるもの。別枠で500万円を計上し、令和8年度に整備を進める。令和7年度までに要望へ順次対応しており、現行予算で概ね対応可能と考えている。



市民の安全確保のために

令和8年度一般会計 予算を徹底チェック

「予算審査特別委員会」の中で行われた質疑と答弁を抜粋して紹介します。

妊娠期から切れ目のない支援を ——妊婦支援事業

Q 年々利用者が増加している中、都市部では相談事業に取り組んでいる自治体もあるが、本市として検討する考えはないのか。

A 本市では、妊娠の届け出時や健診時などに、面談や電話による相談対応を行っている。今後も、こうした取り組みを通じて相談体制の充実に努めていきたい。



妊娠中から続く、安心のサポート

総括質疑 — 予算審査の総括として2人の委員から質疑 —



Q 豪雨災害復旧事業の進捗状況と今後の見通しは。

A 平成29年・令和5年豪雨の災害関連事業費は約654億8,000万円で、令和8年度末には事業費ベースで進捗率96.6%となる見通しである。農林災害の一部は残るものの、令和9年度までに一定の区切りを付けるべく事業完了に取り組む。



災害からの復旧と、戻った日常



Q 教育費の比率と学習環境の改善に対する考えは。

A 令和8年度一般会計当初予算における教育費の比率は7.38%で、昨年度と比べ0.73ポイントの増となる。比率は他の要因に左右される面もあるが、今後も内容の充実を図りたい。また、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、熱中症対策など学習環境の改善に努めていきたい。



快適な学校生活を

3月定例会（2月25日～3月19日）

3月定例会では、36件の議案等を審議しました。

工事請負契約締結をはじめ、全ての議案について可決しました。

審議を行った議案の概要を紹介します。



旧本庁舎解体工事の請負契約を締結

旧本庁舎解体工事について請負業者が決定し、工事請負契約を締結しました。
 工事請負人：羽野・川口特定建設工事共同企業体
 請負契約額：4億1228万8800円です。



犬・猫などの遺体処理手数料を改定

家庭で飼育されていた犬や猫などの遺体の処理手数料を、現行の4,080円から5,000円に改定します。物価高騰の影響で処理費用が上昇しているため、手数料の見直しを行うものです。



犬や猫に関する手続きのご案内

請願書

左記の請願書を全会一致で採択し、福岡県および福岡県議会に意見書を提出しました。

朝倉市柿原地区に計画されている大規模マンション建設に関する意見書の提出を求める請願書

請願事項（要約）

1. 朝倉市柿原地区で計画されている大規模マンションについて、市と連携し、事業者に対して地元への丁寧な説明を求めるとともに、水源や生活インフラ、交通安全などへの影響を専門的に検証し、必要に応じて計画の見直しを含む適切な対応を働きかけること。
2. 本計画について、福岡県など関係機関に手続き状況や検証内容を確認し、住民の不安解消と透明性確保に向けて適切な対応を要請すること。

請願者

今村 志帆

紹介議員

渡辺 毅

人事案件

次の方々の任命及び選任に同意しました。

朝倉市監査委員

田原 誓成氏（筑紫野市）

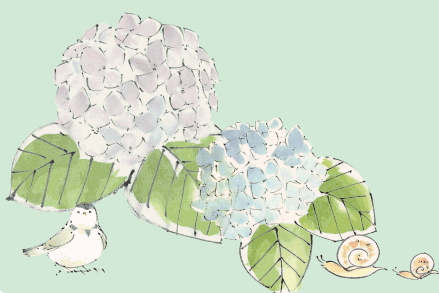
朝倉市固定資産評価
審査委員会委員

藤本 彰道氏（堤）

人権擁護委員

浦 里果氏（大庭）

本石 敏明氏（来春）



3月定例会で審議した議案等の結果です		◎… 全会一致 ○… 賛成多数 ※… 討論あり
議案番号	議案の件名	
総務文教常任委員会		
第20号議案	朝倉市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第36号議案	朝倉市過疎地域持続的発展計画（朝倉・杷木地域）の策定について	◎可決
第40号議案	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	◎可決
環境民生常任委員会		
第5号議案	令和8年度朝倉市住宅新築資金等貸付特別会計予算について	◎可決
第6号議案	令和8年度朝倉市国民健康保険特別会計予算について	◎可決
第7号議案	令和8年度朝倉市後期高齢者医療特別会計予算について	◎可決
第8号議案	令和8年度朝倉市介護保険特別会計予算について	◎可決
第14号議案	令和7年度朝倉市住宅新築資金等貸付特別会計補正予算（第1号）について	◎可決
第15号議案	令和7年度朝倉市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	◎可決
第16号議案	令和7年度朝倉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	◎可決
第17号議案	令和7年度朝倉市介護保険特別会計補正予算（第4号）について	◎可決
第21号議案	朝倉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第22号議案	朝倉市家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第23号議案	朝倉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第24号議案	朝倉市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第25号議案	朝倉市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第26号議案	朝倉市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第27号議案	朝倉市国民健康保険直営診療所条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第28号議案	朝倉市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第29号議案	朝倉市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第34号議案	朝倉市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	◎可決
建設経済常任委員会		
第9号議案	令和8年度朝倉市工業用水道事業会計予算について	◎可決
第10号議案	令和8年度朝倉市水道事業会計予算について	◎可決
第11号議案	令和8年度朝倉市簡易水道事業会計予算について	◎可決
第12号議案	令和8年度朝倉市下水道事業会計予算について	◎可決
第18号議案	令和7年度朝倉市水道事業会計補正予算（第1号）について	◎可決
第19号議案	令和7年度朝倉市下水道事業会計補正予算（第1号）について	◎可決
第30号議案	朝倉市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第31号議案	朝倉市川の駅原鶴条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第32号議案	朝倉市空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第33号議案	朝倉市道路占用料徴収条例及び朝倉市法定外公共物条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第35号議案	朝倉市上下水道事業経営審議会条例の制定について	◎可決
第37号議案	工事請負契約の変更についての議決内容の一部変更について	◎可決
第38号議案	市道路線の変更について	◎可決
第39号議案	市道路線の認定について	◎可決

3月定例会で審議した議案等の結果です		◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名	
建設経済常任委員会		
第41号議案	工事請負契約の締結について	◎可決
8請願第1号	朝倉市柿原地区に計画されている大規模マンション建設に関する意見書の提出を求める請願書	◎採択
その他		
第4号議案	令和8年度朝倉市一般会計予算について	◎可決
第13号議案	令和7年度朝倉市一般会計補正予算（第8号）について	◎可決
第42号議案	朝倉市監査委員の選任について	◎同意
第43号議案	朝倉市固定資産評価審査委員会委員の選任について	◎同意
第44号議案	人権擁護委員の候補者の推薦について	◎同意
第45号議案		
意見書案第1号	朝倉市柿原地区に計画されている大規模マンション建設に関する意見書の提出について	◎可決

1月臨時会で審議した議案の結果です		◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名	
環境民生常任委員会		
第3号議案	朝倉市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
その他		
第1号議案	専決処分について（令和7年度朝倉市一般会計補正予算（第6号））	◎承認
第2号議案	令和7年度朝倉市一般会計補正予算（第7号）について	◎可決

常任委員会 審査結果

常任委員会では、議案の詳細な審査と本会議への審査結果報告を行います。ここではその一部を紹介します。

総務文教常任委員会

過疎計画（朝倉・杷木地域）を策定

◎ 朝倉市過疎地域持続的発展計画（朝倉・杷木地域）を策定

Q 計画の策定方針は。

A 今回の過疎計画は令和3年度に策定した現計画が令和7年度末で終了するため、後期計画にあたる令和8年度～12年度の計画を策定するもの。国が示す作成例に基づき作成しており、計画の全体構成は現計画から変わっていない。

Q パブリックコメント（市民からの意見）はあったのか。

A 全体で19件。意見に基づき修正したものが3件、原案どおりが1件、参考としたのが15件。



住み続けられるまちづくりを

◎ 朝倉市行政手続条例の一部を改正

Q 改正内容は。

A 本改正は、デジタル社会の形成を図るための規制改革を推進するためのデジタル社会形成基本法の一部を改正する法律により行政手続法の一部が改正されたことに伴うもの。聴聞等の通知に係る公示送達の方法は、市役所の掲示場だけであったが、インターネットでの公表や市役所に設置したパソコン画面で閲覧が可能となった。令和8年5月21日施行。

◎ 3月補正で財源の組替え（市町村合併特例事業債）

Q 令和7年度一般会計補正予算（第8号）で財源の組替えが多く見られるがその意図は。

A 令和7年度は市町村合併特例事業債の充当事業が最終年度となる。最大限に合併特例債を活用するために財源の組替えを行った。



常任委員会では、議案の詳細な審査と本会議への審査結果報告を行います。ここではその一部を紹介します。

環境民生常任委員会

犬猫等死体処理手数料の改正

◎ 犬猫等死体処理手数料が改正

家庭で飼育されていた犬や猫などの死体の処理手数料を、物価高騰などの影響により、現行の4080円から5000円に値上げするもの。死体の持ち込み等の条件はあるが、適正に処理されることなく可決した。

◎ 有害鳥獣の取り扱いは。

A 有害鳥獣は農林課の事業で委託を行っている。本件に該当するのは、ペットとして飼育していた犬猫等を環境課に持参した場合に限る。

◎ 朝倉診療所が実施する健康診断等のオプション検査料金改定

朝倉診療所が実施する健康診断等の自由診療に係る使用料の額の見直しに伴い、朝倉市国民健康保険直営診療所条例の一部を改正する条例の制定について審査し、全員意義なく可決した。

◎ 見直しに伴う算定基準は何

A 今回の条例改正では、物価高騰や人件費の上昇などの影響を踏まえ、今後も安定した健診業務を提供するために、自由診療であるオプション検査料金が適正なものとなるよう料金（使用料）を改定するもの。

Q 市民への周知はどのように行うのか。

A 半日人間ドックを受診される方には、1か月前に通知でお知らせしている。また、窓口にお越しの際には、丁寧な説明を行っていく。



わかりやすく丁寧に説明します（朝倉診療所）

建設経済常任委員会

川の 駅原鶴の新たな利活用

◎ 朝倉市川の駅原鶴条例の一部改正について

Q パークゴルフ場を廃止し、多目的広場とした上でドッグランとして活用する方針だが、その設置形態はどのようなものか。

A 15m四方、高さ1.5mの空気式可動型であり、河川敷という特性を踏まえ、常設ではなく、当分の間はイベント時等に一時的に設置して活用する。

Q 近年、ペット同伴での宿泊利用が増えているが、温泉組合との連携は。

A 温泉組合等と十分に協議を行い、ドッグラン活用を含め、相乗効果が図れるよう取り組んでいく。

◎ 朝倉市上下水道事業経営審議会条例の制定について

水道事業および下水道事業の健全経営および適切かつ効果的な運営を図ることを目的とし、事業の方向性、経営の

在り方等に関して審議会を設置するためこの条例を制定するもの。

朝倉市の水道事業および下水道事業を進めていく上で、経営戦略、料金の改定等を考えるためには、審議会は必要であると説明を受け、有意義な議論等が交わされることを要望し、全員意義なく可決した。

◎ 林道米の山線 災害復旧工事の契約金額の変更について

工事内容の見直しにより契約金額を変更した。災害当時は確認できなかった箇所で、土砂撤去後に道路施設の被害が判明したため、国の補助対象として工事を追加したものである。必要かつ適切な増額と判断し、原案どおり可決した。



災害により被災を受けた林道米の山線

飛び出せ！
議会

議会意見交換会を実施しました

今回の議会意見交換会は甘木会場・杷木会場にて開催しました。

議会意見交換会は、議員や委員会の審査内容をお知らせするとともに、市政全般に対する市民の意見を聴き、議会活動に反映させるための取り組みです。

今後の市の課題や将来への理想などざっくばらんに語り合い、皆さんの声、また議員の声をお互い身近に感じる時間となりました。

【開催概要】

- 期 日：令和8年2月14日（土）
- 会 場：昼の部 フレアス甘木
夜の部 杷木地域生涯学習センター（らくゆう館）
- 参加者：甘木会場 41名
杷木会場 25名
- 形 式：全体説明・各常任委員会に分かれた意見交換



主な意見 《甘木会場》

- 小規模振興プロジェクトについて
- 学校トイレの洋式化について
- 子育てDX事業について
- マンション建設計画、黒川地区リサイクル工場について
- 庁舎整備後の状況について
- キリンビール工場のコスモス園について



主な意見 《杷木会場》

- 物価高騰対策について
- 小中学校給食費について
- 健康づくりについて
- 朝倉診療所の建替えについて
- 有害鳥獣対策について
- 災害復旧工事（河川）について



議会
コメント

議会をもっと身近に

いただいた貴重なご意見は議会内で共有し、市の課題解決に向けた議員および議会活動に活かすよう努めます。朝倉市市議会は、今後も市民に開かれた議会を目指します。



一般質問者11人

発展を止めない

朝倉市政、次の10年へ

傍聴者109人



“ナマオケバトル in あさくら”のステージ写真

一般質問は、市の課題や方針等について、議員自身の意見も交えながら市に考えを聞くものです。



スマホやパソコンから

朝倉市議会 議会中継

検索

議会中継のページでは、生中継のほか、見たい会議や議員名を選んで録画映像を視聴できます。

甘木中通学路 防犯設備いまだ不足



動画はこちら



くまもと まさひろ 議員 熊本 正博

質問項目

- ① 旧庁舎と周辺の現状について
- ② 河川整備について

Q 旧庁舎解体の時期と跡地の活用方針はどうなっているか。

A 解体工事の竣工は、令和9年1月末を予定しており、跡地には防災備蓄倉庫を整備し、防災拠点として利活用をする方針。

Q 庁舎跡地検討委員会で出された意見が反映されていないのではないかと。

A 提言書の内容を精査し、可能な限り反映する形で倉庫の検討をしてきた。

Q 甘木中学校の自転車通学路の防

犯灯、防犯カメラ設置が少ない。

A 庁舎移転で周辺の防犯対策は重要と認識しており、通学路の安全確保に向け、防犯灯・防犯カメラは計画に基づき設置する。また、詳細設計段階で必要に応じて基数の見直し等を行い適切に対応する。



通学路の安全確保を

Q 平成29年7月5日の豪雨災害における河川整備についての復旧方針はどのようなものであったか。

A (市長)災害復旧を全力で取り組んできた。国や県に要望し、原形復旧ではなく、改良復旧で事業を押し進めた。

Q 市街地を流れる小石原川についてはどのように進めるのか。

A 小石原川の治水能力向上のため県に、固定堰撤去と河川整備工事を早急に進めることを、国と水資源機構にダム群の再生事業を計画することを求めていく。

Q 河川が果たす温暖化現象対策は。 A ダム資源を活かしたカーボンニュートラル、水力発電計画を国土交通省や水資源機構に働きかける。

Q 今回の濁水において、水源地として水供給にどう対処したのか。

A 朝倉ニダムは宝である。誇りに思う。市民の生活・産業・農業を守るため水確保に、今後も全力を尽くす。

Q 関係人口の見える化とは

A 国のアプリでふるさと住民を登録しデータ化する



い だ さ な え
飯 田 早 苗 議 員

質問項目

- ① 将来を見据えた子育てしやすいまちづくりについて
- ② 関係人口を基準にした人口減少対策について

Q 公立保育所再編計画が14年ぶりに見直される。入所率50%を下回る施設についての考え方は。

A 入所率は適正規模を検討する上で一つの指標である。数値だけでなく、人口動向、将来推移、保育ニーズ、地域の状況等を踏まえ総合的に検討する。

Q 保育士の負担軽減のため、フリー主任の配置や保育補助の増員を行う考えは。

A 現在、会計年度任用職員32名が補助やサポートを行っている。

Q 公立保育所の役割と次期再編計画

の位置づけは。

A 地域保育中心で、子どもと家庭を支えるセーフティネットワークだ。次期方針計画は、保育の質や人材確保を重視し、安心して子育てできる環境を目指す。



保育士の負担軽減のため、76年ぶりに配置基準制度の改善がなされ、保育の質の向上が期待できる。

Q 人口減少対策の取り組みは。

A 移住・定住の促進を柱にしている。

Q 国の「ふるさと住民登録制度」とは。

A 地域を支える「関係人口」を広げ、ゆかりや関心のある自治体を「もう一つの故郷」に登録する制度。

Q 「ふるさと住民登録制度」は本市にとってどのような意義があるのか。

A 人口減少が進む中、地域外から継続に関わる「関係人口」は地域づくりにとって重要。国が進める「ふるさと住民登録制度」は関係人口を把握する仕組みとして注目している。制度の詳細は今後示される予定のため、国の動向を注視し、活用を検討する。



動画はこちら

危険物倉庫の環境対策を問う



な か や ま ゆ た か
仲 山 寛 議 員

質問項目

- ① 烏集院地区危険物倉庫環境保全対策について
- ② 朝倉市の農林行政施策について

Q 烏集院地区危険物倉庫に於いて環境保全や近隣住民の安全対策は十分か。

A 烏集院工業団地では、調整池と下流域の地下水の水質検査を定期的に実施し、結果は毎年区会長へ報告している。今後も検査を継続し、検査箇所や回数は環境保全協定の協議を踏まえて検討していく。

Q 工業団地内で事故が起きた際の、緊急対応、避難対応および事故補償等についての考えはどうか。

A 大規模な災害が懸念される工場や事業所においては、消防署が、事前に作成した警防計画に基づき活動し、並

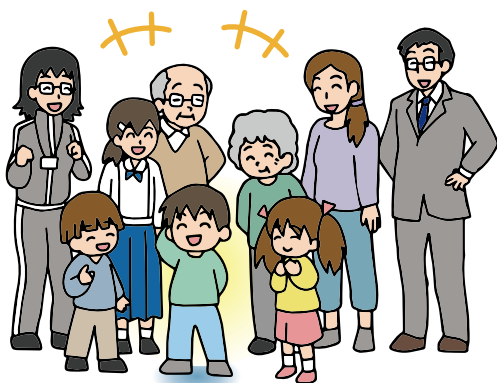
行して周辺住民への安全対策を図る。

市は、地域防災計画の大規模事故等緊急対策計画に基づき、消防署と情報共有を図り、消防団と連携して住民避難広報活動や、避難指示、車両誘導等緊急対策を実施していく。

事故補償については、事業者が当然補償すべきであるが、市としても朝倉地域コミュニティや入地中町自治会とともに、事業者に補償を求めていく努力をしていく。



動画はこちら



共栄共存へ

Q 宿泊税を原資とした観光誘客事業の再構築を

A 関係者と十分に協議を行いながら、事業のブラッシュアップを図っていく



いしい せいじ 議員
石井 清治

質問項目

- ① 新庁舎移転後の業務について
- ② 朝倉支所と杷木支所の今後の活用について
- ③ 朝倉市の観光振興について
- ④ 自治会の運営について

Q 新庁舎開庁（本庁方式集中型）に伴い、農林商工部が朝倉支所から本庁舎に移転したことへの緩和策を。

A 朝倉支所に来られた農家の方の相談内容を支所職員が聞き取り、本庁（農林商工部各課）に繋ぎ適切に対応していくと同時に、改善に向けたニーズを調査し対応していく。



今年3月末まで、朝倉支所2階に設置されていた「農林課朝倉支所分室」

Q 朝倉支所と杷木支所の建物の活用を今後どのように考えているのか。



動画はこちら

A 朝倉支所の三階は、本庁舎で保管中の行政文書の保管場所としての活用を計画している。杷木支所については、どのような活用ができるのか引き続き検討をしていく。

Q 宿泊税を活用した観光入込客の増大のための旅行支援事業の再構築について。

A 観光宿泊業関係者と協議を行いながら、より効果のある事業になるよう事業構築の検討を進めていく。

Q キリン花園の再開（実施）に向けての考え方は。

A キリン花園（コスモス）は、朝倉市の重要な観光資源の一つである。キリン福岡工場の意向を確認しながら実施に向けて協議を進めていくと同時に観光協会にも協力を依頼していく。

Q 少ない世帯数でも持続可能な自治会運営を行うために、市はどうしていくのか。

A 各区（自治会）の困りごとを、吸い上げ市全体で協議検討を行い、課題を整理し解決に向けた取り組みを進めていく。

Q 甘木公園、けやき通りのまちづくり

A エリアを一体的に捉え、相互の回遊を促進



しばやま きよこ 議員
柴山 恭子

質問項目

- ① 朝倉市が選ばれるまちづくり

Q 庁舎移転による今後の甘木公園、けやき通りのまちづくりは。

A 沿線の用途地域は第一種住居地域及び第一種低層住居専用地域に指定されており、地域全体が良好な住宅地として形成されることを期待している。このような状況を踏まえ、けやき通り、甘木公園及び大平山周辺を一体的に捉え、相互の回遊を促進していくことを、まちづくりの一つの方向性として考えている。

Q けやき通りの樹木の保全や歩道の在り方、照明等について、改善の方向性は。

A 地域環境への影響、歩行者等へ安全性、景観上の役割を慎重に考え、地元住民との合意形成を目指す。



動画はこちら

Q けやき通りに若者が集うカフェや美容スポット等の出店を促す取り組みは考えられないか。

A 賑わいの創出のため、令和7年度からまちづくり学校を行っており、人材発掘と育成のための活動を行っている。何かをやりたいという人と協力しながら一緒にまちづくりを進めたい。

Q 甘木公園には何かが足りない。甘木公園をもっと花いっぱい。フラワーショーの開催や芝生広場法面の植栽、目玉となるような大型遊具の設置等が必要では。

A 地域住民や企業が主体となって花壇の整備・管理を行う、県のパートナー花壇制度等も取り入れながら甘木公園が市民により愛される公園となるよう考えていく。



迫の谷のシャガの群生

Q 市の最も重要な戦略課題は何か

A 3ダムを基に活性化につなげる



動画はこちら



なかしま ひでき
中島 秀樹 議員

質問項目

- ① 朝倉市が発展するためには何をしたらいいのか
- ② 朝倉市の現状認識と課題について

Q 昨年12月議会での市長の今後に関する質問に対する答弁では、過去の総括や未来の展望といったものがない。これがない意思表明はリーダーとして説明が十分とは言えない。2期8年を振り返り、総点検から達成と未達成のものを仕分けして、課題を抽出し、3期目に向けた最も重要なものを戦略課題として位置付ける。この政策を遂行していくことが、この様な理由で朝倉市に活力を呼び戻し、市のためになると思える必要ではないか。朝倉市の活性化を熱望するならば、政策論議が中心であるべきと考える。主張する戦略課題を堂々と打ち出しながら、市民の理解と選択を獲得していく様な市

民との共同作業が必要だ。結局、何を課題としているかがないので残念だ。
A 安心安全は、やらなければならぬ一つである。朝倉市にある3つのダムを基にして朝倉市の活性化につなげていく。もう一つは地方創生や人口減少の抑制をやっていく。具体的には子育てや教育、福祉の政策をやっていく。医療・介護・福祉も同様である。市民が安心して生活できる、将来に希望が持てる市を作っていきたい。



戦略課題は何か

水源地を守る条例の制定を問う



動画はこちら



わたなべ つよし
渡辺 毅 議員

質問項目

- ① 事業所等の参入について
- ② 水循環保全条例
- ③ 図書館の活用

Q 水と緑が豊かな朝倉市を守り次世代へ引き継ぐことは、今を生きる我々の責務である。水源地に工場を新設する場合は、環境アセスメントや事前届け出制度、住民説明会の義務付けを盛り込んだ条例を制定してはどうか。
A 国・県の環境アセスメントは大規模事業のみ対象。市独自義務化は地域範囲や規模設定等が課題で、様々な制限を設けることは地域の活性化の妨げとなる可能性もある。他自治体の状況を調査研究は継続して行う。

統的な利用のためにも保全が必要である。そこで、熊本県内の自治体のように事業者から取水量に応じて協力を求める制度を設けたらどうか。得られた協力は、例えば中山間地の稲作等の地下水の涵養事業に充てる。
A 現段階においては、直ちに熊本県内の自治体と同様の取り組みは難しい。しかし、地下水涵養の取り組みは重要であるため、地下水の調査を継続的に進めていきたい。

Q 建物面積がほぼ同じ中央図書館と朝倉図書館では、利用者数が約3倍も違う。朝倉図書館に独自の特色を持たせるため、アイデアを市民から募ってはどうか。
A 朝倉図書館は、子ども向けサービスを重視している。市民の意見を聞きつつ、今後調査研究していきたい。



独自性の強い図書館づくりを

本市の快適な暮らしを問う



動画はこちら



とくなが ひでとし 議員 徳永 秀俊

質問項目

- ① 民生委員のなり手不足について
- ② 農地の貸借について
- ③ 市内の道路安全性の向上について
- ④ 防災減災対策
- ⑤ 高齢者の予防接種について
- ⑥ 自動車免許更新時の高齢者講習について

Q 民生委員の活動は多岐にわたっており地域福祉を支える重要な柱であるが、なり手不足対策は。

A 本市の民生委員の充足率は、100%だが全国的な傾向と同様本市においても民生委員のなり手不足は課題である。現行制度には、限界が生じている。実務的な業務量の削減など、民生委員が活動しやすい環境づくりに取り組む。

Q 農地の貸借トラブル防止のための対策は。

A 農家の減少で農地の貸し借りが増えるの見込まれるため、申請時に24項目の注意事項の遵守を双方に指導し、トラブルの発生を抑制する。

Q 感震ブレーカーの推進について。

A 地震に伴う通電火災は極めて深刻である。能登地震や阪神淡路大震災では火災の6割以上が通電火災であった。対策として強い揺れを感知すると自動的に電気を遮断する感震ブレーカーが有効である。地震火災への備えは喫緊の課題である。感震ブレーカーの普及促進については、補助制度も踏まえながら方法を検討していく。

Q 高齢者のRSウイルスワクチン接種について、公費助成の導入はできないか。

A 国の動向を注視していく。



感震ブレーカーをつけましょう

Q 学校体育館に空調を付けるべきでは A 早期に方針を決めてお示しする



動画はこちら



おおば きみこ 議員 大庭 きみ子

質問項目

- ① 市長マニフェストについて
- ② 学校体育館空調整備について

Q 朝倉市内の小中学校体育館の空調設備の状況を尋ねる。

A 市内小中学校17校あるが、空調設備は整備していない。

Q 学校体育館は子ども達の教育生活の場であり、災害時には避難所としても活用される。国も有利な予算を出して推進している。防災の面から市の考え方を問う。

A 近年夏場の気温が高温になる気象状況から子ども達の安全と災害時の避難所環境向上、関連死防止のため、体育館の空調整備を検討すべきと考えている。

Q 教育環境の改善として、教育の観点から市の考え方を問う。

点から市の考え方を問う。
A 小中学校の9年間、児童生徒が学習し、生活する大切な時間である。授業だけでなく、全体集会、遊びの場、部活動他、社会教育活動等幅広く活用されている。児童生徒の健康で安全な学校生活のために、体育館の空調を整備し、環境改善を図っていく方向で検討している。

Q 国の交付金は15年までという期限付きである。事業にも時間を要するので、早めに計画してスケジュールを立てる必要がある。市は今後どのように考えているか。

A 早期に方針を決定し、皆様にお知らせしたと考えている。

子どもたちに快適な教育環境を！

夏の課題

- ・ 湿度が高い・照りつける太陽 → 効果的に冷やす
- ・ 暑さで活動できない

冬の課題

- ・ 湿度が低い・冷たい風 → ムラなく温める
- ・ 寒さで活動できない

子ども達に快適な教育環境を！

Q 新庁舎の利用者からの指摘とその改善策は

A トイレなどの場所がわかりにくい。案内サインの追加設置を計画している。



動画はこちら



議員 野 信 泰

質問項目

- ① 新庁舎について
- ② 学童保育について
- ③ 原鶴温泉の看板について

Q 新庁舎には食堂がないが、賑わいを創出するためにキッチンカー等を駐車場の一角に出店できないか。

A 出店する場所の問題や利用者の安全対策、事故防止対策が必要となる。近隣自治体の状況について調査研究する。

Q 議場を夏季と冬季の休会月に学習室として市民に開放できないのか。

A 新庁舎も市民の大切な財産であり、学習室としての活用は市民サービスの向上につながると考えている。議場に限らず、どのような活用方法が可能か、必要な制度や整備を含めて調査研究を進めていく。

Q 市内に概ね40人以上の児童数で対



筑前町国道386号線沿いにある原鶴温泉の看板

応じている学童が9か所あるということだが、支援員の配置は基準を満たしているのか。
A すべての学童保育所で配置基準を満たしている。また、下校直後など児童が集中する時間帯は支援員を追加配置し複数名による観察体制を確保できるようにしている。

Q 杷木志波の高速道路沿いにある原鶴温泉の看板が前面の木の繁茂で見えなくなっている。管理状況はどうなっているのか。

A 枝の剪定等適切な管理について考えていく。

Q 杷木志波以外で市が管理する原鶴温泉の看板について、その管理状況と今後の対応は。

A 看板は筑前町と大分玖珠町にあり、老朽化に配慮して管理するとともに、ウェブ広告など新たなPR方法も検討する。

Q 朝倉市の将来展望と人口動態への対策

A 責任ある積極財政の下、明日の朝倉をつくる



動画はこちら



議員 藤 輝 夫

質問項目

- ① 市長に問う

Q 朝倉市が合併20年のあゆみ、いかなる経過を辿ったか。機関誌を作るべきではないか。

A 市政施行20周年を迎え、将来の指針となるものを作りたい。

Q 学校教育だけでなく幼児から高齢者まで社会教育として市内外に誇れる英語教育を充実させるべきではないか。加えて、市の将来展望と政策はどうか。

A 英語で朝倉市を高めていく。意見を理解し、進めていきたい。

また、水の利用、3つのダムを活用した水の確保、環境整備、ダムの高低差を利用した水力発電に取り組んでいく。更に、人材の確保、育成、特に国の機関との人事交流を進めたい。

Q 人口減少の中、朝倉市は社会増となった。しかし、その実態は外国人移住者の増であり、今後一層の外国人移住者対策が必要である。外国人対策の課が係を設置すべき。

A 今回、外国人のための対策本を作成し、配布した。前向きに検討したい。

Q 昨年出された5年間の財政見通しでは今後大幅な赤字になるとのこと。しかし、令和8年度予算が生まれ、今後投資的経費を計上した本格予算が出される。今後の財政見直しを作成すべきではないか。

A 責任ある積極財政の下、将来を見通した議論を重ね、よく検討し財政の見直しを作っていく。



明るい未来をめざして

あの質問 どげんだった？



Q 広報紙やホームページでの啓発に加え、空き家終活ノートや対策ガイドブックを作成し死亡届時やセミナーで配布することが有効と考えるが、今後、取り組むことは可能か。(令和6年12月定例会)

A 空き家対策のガイドブックは空き家問題解決の一つとして有効であり、本市でも検討したい。

💡こげんになりました

朝倉市空き家対策ガイドブックを作成し、令和8年4月1日から配布を開始しています。



表紙の風景

道の駅原鶴・ファームステーション「バサロ」前の圃場には、先日までは菜の花が植わっていましたが、寄付にご協力いただいた皆様の思い出が詰まった約120匹のこいのぼりが大空を泳ぐ姿は圧巻でした。バサロ利用組合の皆さんのご支援の賜物です。

さらに今年は、1996年4月に福岡県第1号の道の駅として誕生して以来、たくさんのお荷物と大勢のお客様のおかげで30周年を迎えることができました。

議員の1枚



3月15日(日)に平塚川添遺跡公園の環濠の清掃活動を行いました。60人以上のボランティアの皆さんに参加していただきました。

昨年に引き続き筑前町から参加した大内田勝信さんは「公園をきれいにする活動に参加できて良かった。遺跡について詳しく知りたくなった。来年も参加します！」と語ってくれました。

編集後記

令和8年1月5日、朝倉市の新庁舎が開庁しました。3月議会は、新しい議場での初めての定例会となりました。新しい議場に立ち、議会に託された使命と責任の重さを改めて感じています。これからも市民の皆さまに議会をより身近に感じていただけるよう、議会の審議や取り組みを発信してまいります。

広報委員会

- 委員長 徳永 秀俊
- 副委員長 飯田 早苗
- 委員 柴山 恭子
- 委員 渡辺 毅
- 委員 石井 清治
- 委員 日野 泰信

次回定例会の予定

開会日	6月11日
一般質問	6月16日～18日
議案質疑	6月18日
常任委員会	6月19日～23日
閉会日	6月26日

※6月5日の議会運営委員会で変更になる場合があります。